



Raspberry Pi
Design Partner



slee-Pi

ラズパイ 間欠動作 死活監視 slee-Pi

スリーピー

ラズベリーパイ専用 電源管理 / 死活監視モジュール

- 4G通信～ADCモジュールなど弊社ラズベリーパイ周辺機器等と併用可能
- 高効率DC-DC搭載で6～24Vの電源電圧に対応、ラズパイの安定稼働も実現
- ボタン電池バックアップのRTCを搭載、時計のずれは月差±10秒以内
- ラズパイと外部機器との連携に役立つ外部入出力端子を標準搭載
- 待機時消費電力は約120 μ W、電源（2系統）それぞれの電圧監視が可能



RTC搭載、間欠動作と死活監視を実現！

slee-Pi

ラズベリーパイ用電源管理 / 死活監視モジュール「スリーピー」

¥14,800税別

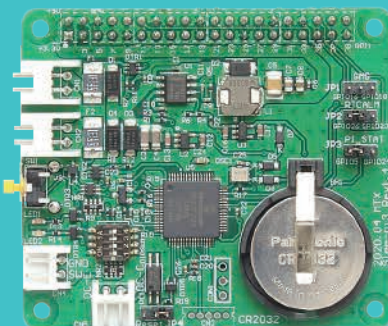
Raspberry Pi 標準対応

※1台発注時の価格。組込用途など複数台購入時は御見積致します。

商品内容 (slee-Pi3の場合)

- slee-Pi3本体 - 1個
- CR2032 (基板に搭載済み) - 1個
- DCジャック - XHP-2コネクタ 変換ハーネス - 1本
- 基板固定用六角スペーサ (M2.6) セット - 4セット

※ラズベリーパイ (Raspberry Pi) 本体は付属しません



slee-Pi (スリーピー) は、ラズベリーパイ専用開発された電源管理・死活監視モジュールです。RTC (RealTime Clock、リアルタイムクロック) 内蔵マイコンを搭載し、DC 6 ~ 24V の幅広い電源に対応、ラズベリーパイの安定稼働に加え、間欠 (タイマー) 動作や死活監視が可能となります。これら機能は Linux 上で動作する弊社提供の専用ツールで設定が可能で、ハードウェアを意識することなく御利用いただけます。



ラズパイ専用でカンタン・安定稼働

slee-Piはラズベリーパイ専用開発された電源管理/死活監視モジュールです。接続はラズパイにスタックするだけで、特別な部品や工具は不要、運用ツールも弊社サイトよりDL可能です。



ラズパイのコールドブートが可能

OSシャットダウン後のラズパイへの通電を遮断し、slee-Piと併せた待機時消費電力を約120uWに削減します。専用ツールから次の起動日時も設定でき、間欠動作 (タイマー動作) が可能です。



システムや本体の死活監視

GPIO経由で、ラズパイ本体の死活監視だけでなくOS上で稼働するアプリケーションの死活監視も可能です。また、RTCのクロック源にはTCXOを採用、月差±10秒以内を実現しています。



幅広い電源電圧に対応！

高効率DC-DCコンバータを搭載しており、太陽光パネルや様々なバッテリーなどを想定した幅広い外部電源電圧に対応、それら電源電圧の監視も2系統それぞれに対して可能です。

よくあるご質問

Q ラズパイの信頼性や安定性は大丈夫でしょうか？

A 用途にもよりますが、技術的な工夫や適切な使用により十分実用に耐えます。

ラズパイが不安定になる原因の一つ、USB給電問題。USBは給電能力に限界があり、周辺機器によっては本体の電圧が不安定になる為ですが、この対策としてslee-Piでは、slee-Pi本体からピンヘッダ経由でラズパイに電源供給する構成を採用しています。その他、適切な稼働環境 (温度等) 等に配慮することで実用上必要十分な安定性や信頼性を確保できると考えています。

Q slee-Piを使用した実際の製品・サービスがありますか？ ビジネスでも大丈夫ですか？

A slee-Piは販売から5年以上、屋外機器への採用等実績豊富です。

slee-Piをはじめとした弊社ラズパイ用製品は、試作・研究用途だけでなく、業務用途での機能補完性・安定性を高く評価頂いています。ラズパイに関しても、昨今のラズパイ組込機器の急速な普及を見れば、適切な用途と環境であればラズパイで十分という認識がビジネス分野でも共有されつつあります。黎明期のLinuxやクラウドをイメージして頂くとうかりやすいかもしれません。

その他「slee-Pi」の情報は **slee-Pi** **検索**

メカトラックス株式会社 (MechaTracks Co.,Ltd.)

福岡 本社:〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-8-33福岡システムLSI 総合開発センター 6階
東京オフィス:〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル 8階 (富士ロジ・エンジニアリング内)
mail support@mechatrax.com web https://mechatrax.com

